

全国私立高等学校定時制連絡協議会 創立30周年記念 生活体験発表

最優秀賞 須田 亜希子 さん 当知中 4-B

生活体験発表で本校代表の須田さんは9月29日、国士舘大学多目的ホールで行われた全国大会に出場し、最優秀賞に輝いた。発表された作品『繋がり』は少し長いですが、ここで紹介します。

繋がり

「あ、危ない」・・・「大丈夫ですか?動かないでください。」私の進路が決まった瞬間でした。夢への繋がりを始めます。

私は小さい時からおじいちゃんとおばあちゃんにとてもかわいがられて育ちました。本当に祖父母と遊ぶことが大好きでした。そんな私だったので、老人ホームで働くのが夢だったので。

そこで働くために、福祉科のある



「看護師になりたい。」そのために、衛生看護科へと進学の希望を交えた。そして、福祉科のある高校へ進学したいとずっと思っていました。そんな私に転機がおとずれ、私が中学三年生の夏でした。

対されました。それでも、気持ちが高動かなかったのは、あの光景と、母親の「自分の思う通りにしなさい。」の言葉でした。そして、この弥富高校へ入学することが出来たのです。入学してからのことです。看護の授業「私たちのからだの中で血液をつくっている所はどこですか。」・・・え、心臓、内臓のどこか、それとも頭の中かな。答えは「骨髄」です。骨髄って何、骨髄ってどこ、脊髄は聞いたことあるけど。

みなさんは、分かりますか。骨の中に血液を作っている工場があるってことを。このように、専門用語が次々と出てくるのです。漢字はもちろんのことカタカナも多いです。「ナイチンゲール」は知っていても、「ヘンダーソン」「キュブラー・ロス」、知りません。分からないことばかりでした。看護師になれるだろうか、本当にこの道に進んで正しかったのだろうか、不安と迷いだらけでした。

私には、あきらめない、コツコツと頑張っていくことしかできない。その思いだけで取り組んでいきました。すると、少しずつ理解でき、知識が少しずつ繋がっていくようになってきたのです。

私は、ソフトボールが大好きです。高校でもソフトボールがやりたい。残念なことソフトボール部がありません。どうしよう、あきらめるしかないか、いや、自分たちで作ればいいじゃないか。担任の先生に相談しました。幸い、自主活動を重んじる学風で、すぐに、同好会からという対応をしてくれたのです。大好きなソフトボールができる。「やったー」私たちの放課後は夕方五時からです。夏の練習は出来るのですが、冬は薄暗く満足には練習できません。

それでも、仲間、友達との繋がりには大満足です。私は、歯科医院で働いています。テスト期間や病院実習期間は勤務がありません。理解のある職場でとても感謝しています。三年生では看護臨床実習が始まります。四月から九月までに、それに向けての実習前授業があります。ベツドメイキング、洗髪、全身清拭、血圧測定など看護の基礎技術のテストがあるのです。それに向けて練習が大切なことはもちろんですが、一年生からの看護技術の積み重ねや知識の積み重ねが大切なのです。

十月からはよいよ、病院実習が始まります。誰もが不安と緊張でいっぱいになるのです。どんな患者さんがいらつしやるのだろうか、どんな指導者さんがみえるのだろうか、と。日常生活の援助を行うとき「声かけ」をしながら行わなければなりません。必ずしも患者さんからの返答があるとは限りません。ある洗髪の援助を行ったときのことです。

「気分はどうですか。」
「お湯かげんはいかがですか」
「・・・」
「かゆいところはありますか」

私の技術が未熟で患者さんに負担をかけているのではと不安になります。それでも、声かけをつづけていくと「左手が弱いなあ。」返事が返ってきたのです。「やったー」と心のなかで思いました。ケアが終わると「ありがとう」と行って下さったのです。声かけの重要性を実感させられました。そして、患者さんとの心が繋がったような気がしました。3年生の終わりに沖繩へ修学旅行に行きました。ひめゆりの塔では

涙が出そうになりました。伊江島のホームステイ、島の人たちとの別れの時には涙が止まりませんでした。戦争の残酷さと島の人々の暖かさを感じた体験でした。四年生になると看護宣誓式があります。看護を志すための心を誓う厳粛な儀式です。

実行委員としてのぞんだ私ですが、みんなをまとめることができませんでした。ナイチンゲール誓詞では、英語のスピーチのあとに日本語を唱和することがとても大変でした。出だしのタイミングがなかなか合わないのです。どうしたら良いかをみんなで話し合いました。英語は無くそうという意見もありました。喧嘩がくがく、・・・その結果、英語をすべて終えてから、日本語の唱和をやるとういうことになりました。そのときからです。ばらばらだった気持ちが、繋がりがつあるように感じました。宣誓式当日、さあー、これから舞台裏に移動しようとしたときです。一人の生徒が、「みんな最後まで練習をしよう」と声をかけたのです。そして、あのナイチンゲール誓詞の唱和が待機室に流れたのです。その時のナイチンゲール誓詞にはとても感動しました。そして、みんなの気持ちが一つに繋がったような気がしました。今日の宣誓式は大丈夫だと。

私は今、四年生の看護臨床実習で学んでいます。患者さんとの心の繋がりを大切にしながら、家族との繋がりを。仲間、友だちとの繋がりを。知識や経験、体験の繋がりを。多くの繋がりを大切にしながら、夢への繋がりとつながるよう歩いていきます。